

ROTCARY CLUB OF **NARITA AIRPORT MINAMI** DISTRICT 2790 **WEEKLY BULLETIN**
国際ロータリー第2790地区第6分区
 創立 昭和11年10月6日 承認 昭和41年11月21日
 成田空港南R.C. 会長テーマ **小さな親切** さすな **絆**
 例会日時 毎週木曜 12:30点鐘 (最終例会 18:30点鐘)
 例会場 中国ダイニク富士屋
 事務局 〒280-1792 千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6 URL <http://www.narita-airport-m-re.jp>
 TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178 E-mail info@narita-airport-m-re.jp
 第2790地区ガバナー 中村 博真 第6分区ガバナー補佐 西之宮 由己
 平成21年12月10日発行 NO.1913 第2041例会 会長 鈴木 恭一 幹事 古西 弘和 会報担当 伊藤 元雄

例会報告(平成21年12月10日)

点 鐘 会 長 鈴木恭一
 ソ ン グ 「我等の生業」
 唱 和 「四つのテスト」
 会 長 挨拶 会 長 鈴木恭一
 会 務 報 告 会 長 鈴木恭一
 幹 事 報 告 幹 事 古西弘和
 プ ロ グ ラ ム

年次総会
 各委員会報告

大勢の参加による盛大な大会になりますように心よりお祈り申し上げます。

先週が「年次総会」でしたが、森川会長エレクトが欠席の為、本日、次年度の役員・理事・各委員長を発表させていただきます。

昨年自分が指名されて一年が経ったかと思うと、長かったような短かったような複雑な心境です。一年間を振り返ってみますと、いろいろな行事に追われすぎ、自分でも何が何だったか分からないまま例会を進めているような気が致します。各委員会より「もっとこんな風にしてもらいたい」とか「こうすべきではないか」とか色々ご指導いただきました。今日この後、指名された新役員・新理事の方々が、次年度に向けてスムーズに進行できるよう残り半期、会員の皆様方のお力を借りて頑張りたいと思います。

皆様にとって12月は忙しく、忘年会などで酒を飲む機会が多くあると思います。体を壊さないように気をつけて下さい。

平成21年も残りわずかになってまいりました。成田空港南ロータリークラブの上半期最終例会は、12月24日の夜間移動例会で、吾妻庵にて忘年会を開催いたします。大勢の会員の皆様に出席をお願い致します。詳細は、後日事務局より報告致します。今年度、「会員増強」よろしくお願ひします。以上で挨拶にかえさせていただきます。

会長挨拶



皆さんこんにちは。

お忙しい中、例会出席ご苦労様です。12月に入りまして、寒さが増し、風邪・新型インフルエンザが大流行しています。お気をつけて下さい。

12月13日開催予定の第4回横芝光町青少年剣道大会が、全国的な新型インフルエンザ感染拡大の状況を踏まえ、主催者側より中止の案内が届きました。日本の伝統である武士道精神を、子供達を通じて実感し合える大会が、中止になる事は非常に残念です。

本大会は、青少年の健全な育成と共に、当クラブでの地域に密着した奉仕活動ですので、来期もぜひ

幹事報告



①お知らせ

- ・次週は休会です。
- ・上半期会計報告は1月第1例会に行います。

②例会変更のお知らせ

・八日市場RC

12/22 (火) クリスマス家族会の為
点鐘18:15 飯岡 海響

12/29 (火) 休会 (定款第6条)

・大原RC

12/31 (木) 休会 (定款第6条)

③日本ロータリー親睦ゴルフ大会 (2010年3月15日) のご案内が届いております。

④『友』インターネット速報2009年12月8日No.408が届いております。

⑤週報受領クラブ

・多古R.C.

職業奉仕委員会 委員長 越川博光
リーダ― 渡辺孝文
サブリーダ― 古西弘和
委員 渡辺 晃 菅井直秀 富 一美
押尾正康

クラブ管理運営委員会 委員長 石田喜一
SAA リーダ― 鶴沢光雄
サブリーダ― 高田一行
出席担当 リーダ― 倉石昌治
サブリーダ― 小川佐内
親睦担当 リーダ― 杉森幹男
サブリーダ― 川島 宥
プログラム担当 リーダ― 大塚克人
サブリーダ― 小杉秀文

委員 花澤文男 伊藤迪彦 前川成吉
多部昭二 秋葉講一 市原豊彦
会員増強・退会防止委員会 委員長 富 一美
(職業分類・会員選考) リーダ― 橋本貴志
サブリーダ― 幸 克己

委員 青柳 誠 椎名鎌一郎 野島暉通
大木昭弘 花澤英昌

クラブ広報委員会 委員長 伊藤元雄
会報担当 リーダ― 越川 忠
サブリーダ― 河野和夫
R情報・IT・雑誌 リーダ― 向後雅生
サブリーダ― 齋藤逸朗

委員 小沼 孟 大竹 操 齋藤正勝
奉仕プロジェクト委員会 委員長 小林定雄
社会奉仕担当 リーダ― 小杉秀文
サブリーダ― 小川佐内
環境保全 リーダ― 秋葉講一
サブリーダ― 大竹 操

新世代育成(RYLA) リーダ― 古西弘和
サブリーダ― 大塚克人
国際奉仕担当 リーダ― 高田一行
サブリーダ― 野島暉通

国際青少年交換 リーダ― 市原豊彦
サブリーダ― 河野和夫
WCS(世界社会奉仕) リーダ― 押尾正康
サブリーダ― 鈴木恭一

委員 小沼 孟 越川 忠 齋藤逸朗
大木昭弘 花澤英昌 渡辺孝文
多部昭二 齋藤正勝 杉森幹男
鶴沢光雄 橋本貴志

R財団委員会 委員長 内田裕雄
ロータリー財団担当 リーダ― 前川成吉
サブリーダ― 渡辺 晃
米山奨学会担当 リーダ― 伊藤迪彦
サブリーダ― 椎名鎌一郎

委員 川島 宥 花澤文男 青柳 誠
向後雅生 倉石昌治

指名委員会 川島 宥 花澤文男
内田裕雄 青柳 誠

顧問 渡辺晃 椎名鎌一郎 菅井直秀

会計 土屋俊夫 古西弘和

監査 野島暉通 大竹 操 花澤文男

CLP委員会 委員長 菅井直秀

委員 富 一美 鈴木恭一 森川 忠
小林定雄 石田喜一 古西弘和
行木英夫 伊藤元雄

会長幹事会より6分区内クラブ会員数の報告
平成21年11月27日報告

クラブ名	期首	前回発表 (9月25日)	現在	期首より 増減
茂原	60	64	64	+4
東金	33	34	34	+1
大原	16	17	17	+1
大多喜	15	16	16	+1
成田空港南	47	47	47	0
茂原東	31	31	31	0
茂原中央	25	25	25	0
大網	31	31	31	0
東金ビュー	27	27	27	0
合計	285	292	292	+7

■ クラブ総会

森川副会長より森川年度構成表の発表がありました。

成田空港南ロータリークラブ
2010~2011年度 役員・理事・委員会構成表

役員 会長 森川 忠
第一副会長 小林定雄
第二福会長 石田喜一
幹事 行木英夫
副幹事 伊藤元雄
会計 土屋俊夫
SAA 鶴沢光雄
理事 川島 宥 内田裕雄 菅井直秀
向後雅生 越川博光 富 一美
鈴木恭一

委員会報告

◇ 地区会員増強拡大委員会

委員長 菅井 直秀



本日は、委員会報告と云うよりも職業奉仕委員会のサブリーダーとして5分時間を頂きまして、私の思っている事を話させて貰います。

今、NHKの大河ドラマで”坂の上の雲”を放送しています。明治になったばかりの日本ははやく欧米の先進国に追いつくべく富国強兵やすべての欧米を目標にして日本人全体で坂の上の雲に向かって進んでいたと思います。

明治、大正、昭和の時代、特に昭和30年ごろまでの日本人の心はそういう目標があり、清潔な心、自分に対する責任感、公共サービス等、武士道精神はみんな持っていたと思います。

特に当時のリーダー達は常に自分の死生観を持っていたと思います。それが明治維新144年後の現在は、目標の雲に到達して雲の中に入り、20年が過ぎます。雲の中は霧ばかりでいまだに先は見えません。国の利益より個人の利益と云う行き過ぎの拝金主義は世界経済を揺るがしております。要するに目標がないのです。

これから先は見習うべき手本はなく、手探りで自立しながら世界平和に貢献していかねばなりません。

それにはロータリー哲学である、自分自身を律し、思いやりの心、親睦の心、を学び目標をしっかり持つことが大切だと思います。

我々ロータリーの会員は、小さいなりに現在のリーダーなのです。自覚して頑張りましょう。

◇ 奉仕プロジェクト委員会

環境保全担当 秋葉 講一



サケの里親募集と飼育について

○今後の日程のご案内

○横芝光町ホームページ閲覧のお願い

http://www.town.yokoshibahikari.chiba.jp/oshirase/sangyoushinkou/2009/kuriyamagawa_sake.html

◇ 地区奉仕プロジェクト委員会

R Y L A 委員 森川 忠

第33回 R Y L A セミナー開催案内及び青少年・ロータリアンの参加者募集

日時 平成22年2月6日(土)～7日(日) 1泊2日

場所 浄土宗大本山 増上寺 (港区芝公園)



◇ 職業奉仕委員会

委員長 富 一美



みなさんこんにちは。

ロータリー情報と委員会報告を兼ねてご報告申し上げます。

本日の総会で次年度会員増強委員長にご使命を頂きましたが、そのことについて、まずお話をさせていただきます。鈴木年度がおおむね半期を迎えたわけですが、皆さんご存知の通り、会員増強は一朝一夕には出来るものでは在りません。

例えば「こんにちは、ロータリーにお入りになりましたか?はい分かりました。それでは直ぐに入れて頂きます」という方は、ほとんどおりません。

それなりの事前のアクションとアプローチが必要なわけですが、なかには2年越し、3年越しという方もおられます。

従いまして、私は今年度の土屋会員増強委員長と供に鈴木年度後半から入会候補者の発掘に取り掛かろうかと思っております。どうぞ皆さんのご協力をお願い致します。

続いて、社会奉仕や世界社会奉仕の観点で、是非皆さんにご披露申し上げたいことがございましたので、お話させていただきます。

12月9日放送のフジテレビ21時からのベストハウスという番組で「世界で救世主と呼ばれた、日本人」として、泥水で赤痢になってしまうアフリカの子供達の飲み水(井戸)を作ったカリスマと題して、紹介された『大野篤志』さんという方のお話です。

雨水を溜めた、泥のような水。アフリカ・ケニアの乾燥地帯に暮らす人々にとって、飲み水は、これしかない。そこには、無数の病原菌が巣くっている。赤痢やコレラにかかり、治療を受けられず、命を落とす子供は、世界で年間 150万人に上るといふ。綺麗な飲み水を与えたい…。大野さんは、素朴な道具と人力だけで、井戸が掘れる、上総掘りの技術を学び、アフリカへ渡った。また、アフリカの人たちが、自分たちの力で上総掘りの装置を作れるように、大野さんは、必死に改良を重ねた。そして、新しい装置、名付けて、大野式上総掘りを完成させた。アフリカの人々に、作り方、使い方、うまくいかない時の対策まで、徹底的に教えた。

「飢えている友達がいたら、魚を与えるのではなく、魚の捕り方を、教えてあげなさい。」決してあきらめず、根気よく教え続ける姿は、アフリカのことわざ、そのものだった。

こうして、アフリカの人々は、自分の力で綺麗な飲み水を得た。その水で作った美味しい食事。更には、お風呂まで。大野が伝えた上総掘りは、アフリカ各地に広まり、現在まで15年に渡り確実に井戸を増やし続けている。大野の活動にケニアの大使館からも最大級の賛辞が送られた。一人の日本人の思いと技術は、アフリカの大地にしっかりと根づいている。

以上の様なお話ですが、ここで「飢えている友達がいたら、魚を与えるのではなく魚の捕り方を教えてあげなさい。」と在りますが、これまさしくロータリーで言う「奉仕」を説明・理解するのに相応しいのではないかという大きな気付きがありました。とかく社会奉仕やWCS（世界社会奉仕）という、その活動によっては「プレゼント」と勘違いしてしまうようなところがあります。単に物を与える、つまりここでは魚を与える、或いは井戸を掘って与えるのではなくて、魚の採り方を教える、或いは井戸の掘り方を教えてあげなさいと言っております。それも決してあきらめずに、根気よく教え続けることが大切であると。これまさしくロータリーで言うところの「奉仕」ですよね。

ここで、ロータリークラブとは別の他の奉仕団体のようにプレゼントとしてのみ考えた場合、未来永劫プレゼントを継続し続けることは難しいと思えます。プレゼントされている人達に取りましては、プレゼントされている限り自立が出来ないこととなります。これが本当にその人達にとって良いことなんでしょうか？

ここで言うとおりの、井戸の掘り方を教え、そして教え続けたことにより、今ではアフリカ各地に広まり、現在まで15年に渡り、確実に井戸を増やし続け、アフリカの人々は、自分の力で綺麗な飲み水を得ることが出来るようになったとあります。

どうぞ、ロータリーの奉仕の在り方について、理解を深める為に参考にして下さい。

■ ニコニコボックス

菅井直秀君

…よく眠れました

高田一行君

…東京の居場所がきました

倉石昌治君

…2週続けて欠席して申し訳ございません

鈴木恭一君・古西弘和君

…森川年度スタートご苦労様です

石田喜一君

…結婚記念、誕生祝いありがとうございます

河野和夫君

…アメリカでの仕事がまとまりました

森川忠君

…日本PTA協議会会長賞をいただきました

大塚克人君

…洋ラン真っ盛りです、ぜひともお越し下さい

土屋俊夫君

…長男が千葉県警に内定の見込みとなりました
皆さん悪いことはしないように！

本日計	17,000円
累計	439,816円

■ 出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
12月10日	47	31	16	100.0

☆ 欠席をしたらメーカーアツをしましょう ☆